

外来診療のご案内

令和4年1月1日改定

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器・感染症内科	北里 裕彦 今岡 治樹 <small>(風邪文庫症・COPD外来)</small>	今岡 治樹 <small>(禁煙外来のみ) (要予約)</small>	今岡 治樹		島松 文恵	北里 裕彦 <small>(禁煙外来のみ) (要予約)</small>	北里 裕彦 <small>(専門外来のみ) (要予約)</small>	北里 裕彦 最所知佳		
腎臓内科			篠塚 由梨 南 浩	篠塚 由梨 <small>(再診のみ)</small>			南 浩 <small>(再診予約のみ)</small>			
内分泌・代謝・糖尿病内科 (甲状腺)	曾根崎 文	渡邊 千加世 <small>(再診のみ)</small>	渡邊 千加世	曾根崎 文		渡邊 千加世 <small>(再診のみ)</small>	曾根崎 文 副島 恵理 <small>(再診のみ)</small>	光井 暁子 渡邊 千加世	曾根崎 文 <small>(再診のみ)</small>	
消化器内科	松隈 則人 菅原 脩平		増田 裕 菅原 脩平		松隈 則人 佐々木 望	増田 裕 高田 珠里		高田 珠里		
循環器内科	曾根崎 至誠 竹下 奈穂		佐藤 宏美		曾根崎 至誠 豊増 謙太	曾根崎 至誠 豊増 謙太	ベースメーカー 外来 <small>(13:30~要予約)</small>	豊増 謙太 佐藤 宏美		

診療科	月	火	水	木	金
一般消化器外科	亀井 英樹 <small>(初診のみ)</small> 堀尾 卓矢	亀井 英樹 白水 和雄 田中 優	白水 和雄	亀井 英樹 <small>(初診のみ)</small> 堀尾 卓矢 田中 健亮	亀井 英樹 田中 健亮
乳腺外科	田中 眞紀 山口 美樹 竹中 美貴	合田 杏子	田中 眞紀 <small>(初診のみ)</small> 山口 美樹 竹中 美貴	合田 杏子 <small>(予約のみ)</small>	田中 眞紀 <small>(再診予約のみ)</small> 山口 美樹 竹中 美貴 <small>(初診のみ)</small> 合田 杏子 <small>(予約のみ)</small>
化学療法室	田中 健亮 合田 杏子	三輪 啓介 竹中 美貴 田中 健亮	合田 杏子 田中 優	横山 吾郎 山口 美樹	三輪 啓介 堀尾 卓矢

診療科	月	火	水	木	金
形成外科			初診の予約は10:30以降に！	井上 要二郎	矢永 博子

診療科	月	火	水	木	金
整形外科	安藤 則行 野口 幸志		大坪 義弘 野口 幸志	野口 幸志 <small>足の外科・足のスポーツ外来</small>	安藤 則行 副島 崇 <small>ひざスポーツ専門</small>

診療科	月	火	水	木	金
産婦人科	畑瀬 哲郎 三嶋 すみれ	園田 豪之介 三嶋 すみれ 宮原 英之	園田 豪之介 三嶋 すみれ 宮原 英之	畑瀬 哲郎 園田 豪之介 宮原 英之	

診療科	月	火	水	木	金
泌尿器科	平野 泰嗣	平野 泰嗣	星野 龍志	平野 泰嗣	平野 泰嗣 小嶺 信之亮 <small>(受付10:30まで)</small>

診療科	月	火	水	木	金
麻酔科/ペインクリニック内科	杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>		杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>		杉山 和英 <small>(予約のみ)</small>

診療科	月	火	水	木	金
眼科	久留米大学医師				久留米大学医師

診療科	月	火	水	木	金
皮膚科			久留米大学医師		

診療科	月	火	水	木	金
放射線科(画像診断)	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	寺崎 洋

※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込みはできません。

診療科	月	火	水	木	金
放射線科(放射線治療)					
総合診療科	菅原 脩平	豊増 謙太	南 浩	篠塚 由梨	消化器内科 今岡 治樹

診療科	月	火	水	木	金
女性総合診療科(水曜午後)					
各診療科 女性医師					

※各診療科すべて、初めて受診される方も再来の方も事前のご予約が必要となります。

※泌尿器科 第1水曜日は完全予約制です。受診希望の方は事前のご予約が必要となります。

※精神科(リエゾン) ※当院を受診中の患者さま対象(紹介予約制)、患者さまからの直接のお申込みはできません。毎週木曜日(午後) 担当医: 佐藤 守

診療科	月	火	水	木	金	土
腎センター外科	枝國 節雄	枝國 節雄		枝國 節雄	枝國 節雄	
血液透析	●		●		●	●
CAPD	●			●		



JCHO くるめニュース

しほとめき

No.29
2022
新春号

「ほとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。
書：院長 田中 眞紀



撮影：「梅林寺にて、梅とメジロ」

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ① 地域医療機関との連携を強化する
 - ② 地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める

ジェイコー 独立行政法人地域医療機能推進機構
JCHO 久留米総合病院



JCHO 久留米総合病院 Japan Community Healthcare Organization: JCHO
〒830-0013 福岡県久留米市榎原町 21 番地
TEL: 0942-33-1211 FAX: 0942-32-0113 URL: https://kurume.jcho.go.jp/
2022年1月発行 発行責任者: 院長 田中 眞紀 編集: 広報委員会



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

2021年（令和3年）は前年からの新型コロナウイルス感染が拡大し、私たちの日常生活は「我慢」を強いられた日々でした。少しずつ病原体への対応策が見えてきたものの患者数の増加拡大により医療逼迫の事態を招く事態も発生しました。現在はどうか第5波が治まり人流の活発化で経済が回っている印象があります。ワクチン接種の普及、マスク生活の継続も感染者減少の要因の一つと考えられています。そんな中、新しい変異株「オミクロン」の発生が報告され始め、いつまで新型コロナウイルスに翻弄されるのだろうと心配になります。

病院を振り返ると、陽性患者の入院受け入れ・地域外来センターとしてPCR検査・発熱外来・ワクチン接種など、例年にない多くの負担があったにも関わらず、積極的にそして献身的に挑んでくれた職員の仕事ぶりに支えられ、心から感謝する毎日でした。

今年の干支は寅年ですが、寅年の中で「壬寅（みずえのとら）」というそうです。干支は「十二支」と「十干」を組み合わせたもので60種から成り立っており、六十干支とも表され60年で一巡します。今年還暦を迎える方は1962年生まれの方ですが、東京の人口が1000万人を突破した年のようです。丙寅（ひのえのとら）が有名ですが、壬寅の特徴は「家族思いの優しい虎」です。

経済が回復し豊かさを取り戻し、感染症を克服して、皆様にとって家族思いの優しい一年になることを願っております。素晴らしい年になりますように。本年もよろしくお願い致します。

2022年（令和4年）元旦
院長 田中 真紀



診療科紹介 循環器内科

循環器内科では、心臓や血管の病気（動脈硬化症など）を対象にしています。高血圧症、狭心症・心筋梗塞など冠動脈疾患、弁膜症、不整脈、心不全、大動脈瘤などから、脂質異常症（高脂血症）、メタボリック・シンドロームなどの生活習慣病、更には人間ドック・健診の二次精査まで、循環器病（心血管病）全般の診療を行なっています。現在、30～40歳代の比較的若い世代から80～90歳代の高齢者まで、幅広い年齢層の患者さんが受診されています。

検査として、心電図、ホルター心電図、心エコー図、血管（頸動脈など）エコー図、血圧脈波検査（ABPI；血管年齢を調べます）、24時間自由行動下血圧測定、多段階運動負荷試験や冠動脈CT検査など行ない、迅速かつ的確な診断・治療を心がけています。

入院は、急性心不全や慢性心不全の急性増悪、外来でコントロールが困難な治療抵抗性高血圧症、発作性心房細動など不整脈の薬物治療、徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込み術などから、心臓・血管手術後のリハビリテーションまで行なっています。更に、予防医学的観点から、近年増加傾向にある生活習慣病に対する教育目的入院（栄養指導や運動療法を行います）にも力を注いでいます。

当院は久留米大学の関連病院であり、直ぐ近くに立地することから、大学とも緊密に連携を取りながら“質の高い最先端の医療”をご提供しております。その一方、病院名や建物は新しくなっても、従来どおり”地域に根ざした優しい医療”も維持しております。心臓病・血管病に関して、どうぞ当院の循環器内科にお気軽にご相談下さい。



【2020年度診療実績】

検査・処置名	件数
経胸壁心エコー図検査	2,383
ホルター心電図検査	114
運動負荷試験	24
ABI検査	219
冠動脈CT検査	15
ペースメーカー植え込み術 (電池交換術を含む)	12
心大血管疾患リハビリテーション 実施件数(年間延べ件数)	1,315

診療科紹介 循環器内科

循環器内科では、心臓や血管の病気（動脈硬化症など）を対象にしています。高血圧症、狭心症・心筋梗塞など冠動脈疾患、弁膜症、不整脈、心不全、大動脈瘤などから、脂質異常症（高脂血症）、メタボリック・シンドロームなどの生活習慣病、更には人間ドック・健診の二次精査まで、循環器病（心血管病）全般の診療を行なっています。現在、30～40歳代の比較的若い世代から80～90歳代の高齢者まで、幅広い年齢層の患者さんが受診されています。

検査として、心電図、ホルター心電図、心エコー図、血管（頸動脈など）エコー図、血圧脈波検査（ABPI；血管年齢を調べます）、24時間自由行動下血圧測定、多段階運動負荷試験や冠動脈CT検査など行ない、迅速かつ的確な診断・治療を心がけています。

入院は、急性心不全や慢性心不全の急性増悪、外来でコントロールが困難な治療抵抗性高血圧症、発作性心房細動など不整脈の薬物治療、徐脈性不整脈に対するペースメーカー植え込み術などから、心臓・血管手術後のリハビリテーションまで行なっています。更に、予防医学的観点から、近年増加傾向にある生活習慣病に対する教育目的入院（栄養指導や運動療法を行います）にも力を注いでいます。

当院は久留米大学の関連病院であり、直ぐ近くに立地することから、大学とも緊密に連携を取りながら“質の高い最先端の医療”をご提供しております。その一方、病院名や建物は新しくなっても、従来どおり”地域に根ざした優しい医療”も維持しております。心臓病・血管病に関して、どうぞ当院の循環器内科にお気軽にご相談下さい。



※撮影のためマスクを外しています。

【2020年度診療実績】

検査・処置名	件数
経胸壁心エコー図検査	2,383
ホルター心電図検査	114
運動負荷試験	24
ABI 検査	219
冠動脈 CT 検査	15
ペースメーカー植え込み術 (電池交換術を含む)	12
心大血管疾患リハビリテーション 実施件数（年間延べ件数）	1,315

【施設認定】

日本内科学会認定教育関連病院

日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設

日本高血圧学会認定高血圧専門医研修施設

心大血管リハビリテーション施設

【循環器内科スタッフ】

循環器内科部長 平井祐治

医学博士、日本内科学会 認定内科医、総合内科専門医、指導医
日本循環器学会 循環器専門医、日本高血圧学会 高血圧専門医、指導医
日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定医、指導医
日本人間ドック学会 人間ドック健診専門医、人間ドック健診情報管理指導士
American College of Physicians (ACP) 正会員
日本医師会 産業医、久留米大学医学部 心臓・血管内科講師

循環器内科医員 豊増謙太

医学博士
日本内科学会 認定内科医、日本循環器学会 循環器専門医

循環器内科医員 曾根崎至誠

日本内科学会 認定内科医

非常勤医師 竹下奈穂

日本内科学会 認定内科医、総合内科専門医
日本循環器学会 循環器専門医

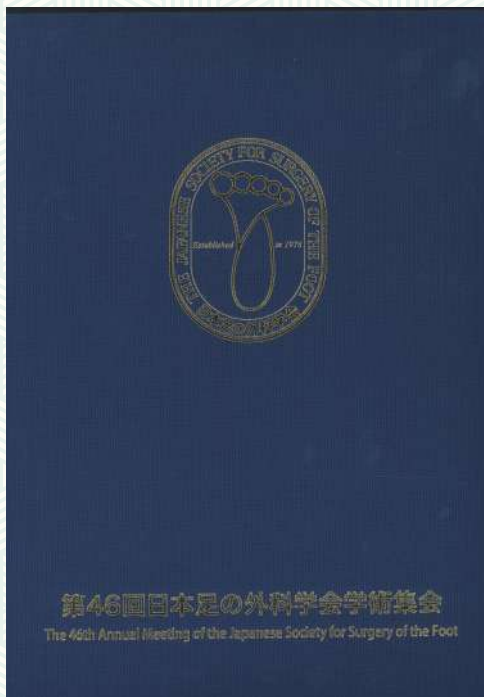
非常勤医師 佐藤宏美

日本内科学会 認定内科医
日本心臓リハビリテーション学会 心臓リハビリテーション指導士

○女性外来 「なでしこ」
非常勤医師 上松章子

医学博士
日本内科学会 認定内科医、総合内科専門医
日本循環器学会 循環器専門医
日本東洋医学会 漢方専門医

☆優秀演題賞受賞☆



◆「第46回日本足の外科学会学術集会」での学会発表にて野口幸志医師が『優秀演題賞』を受賞しました。

11月12日(金)
優秀演題セッション3
「足関節固定術後患者におけるForgotten Joint Score-12の妥当性の検討—多施設前向き研究—」



◆「第31回日本医療薬学会年会」の発表にて、薬剤部長の中川義浩氏が『優秀演題賞』を受賞しました。

日本医療薬学会年会のホームページ内(<https://site2.convention.co.jp/31jshphcs/program/>)で公開されています。ホームページより引用させて頂きました。

『第31回日本医療薬学会年会 伝承と挑戦・進化～未来志向で医療薬学を俯瞰する～』
優秀演題賞 4名のうちの一人として選ばれました。

2021年10月10日(日) 8:30～9:30 優秀演題候補セッション1
O01-05「医薬品副作用被害救済制度の申請支援体制の現状」
中川 義浩 他 (JCHO久留米総合病院統括診療部薬剤科)

ICLS コース開催

2021年10月24日(日)第5回久留米総合病院 ICLS コースを開催しました。
 昨年度と同様に今年度も、新型コロナウイルス感染症対策として規模を1/2以下に縮小し、ICT チームと協働のもと準備、開催させていただきました。協力して下さった皆様に心より感謝申し上げます。有難うございました。



がんサロン

◆2021年12月10日(金) 2階講堂にて開催

当院のがん患者様を対象に、病気について分からないことや気になること、困っていることなどを看護師や栄養管理など専門の医療者へ相談したり、患者様同士でお互いの実体験を話したりすることができる場所を提供しております。毎回ミニ勉強会があり、皆様には学びと癒しの時間を過ごして貰っています。



Dr. ブンブン開催

2021年12月19日(日)『第9回Dr. BUNBUN(ブンブン)』
 子どものための体験・まなび型イベント『第9回Dr. BUNBUN(ブンブン)』が開催されました。
 今年は「ねっとDEブンブン」と題し、Zoom、YouTubeで生配信授業が行われました。15:30産婦人科で三嶋すみれ医師が講師を務めました。

「Dr. BUNBUN」のホームページをご覧ください。
<https://drbunbun.jp/>

▼生配信時間割

- 10:00 歯科 高合 聡先生
おちあひ小児歯科医院
- 10:30 (株)オリーブアカデミー(食品)
- 11:00 看護学科 三嶋 睦子先生
久留米大学医学部
- 11:30 薬学科(録画) 石川 裕司先生
きりん薬局
- 12:00 循環器科 川崎 友裕先生
新古賀病院
- 12:30 アートであそぼう(録画)
- 13:00 Dr.BUNBUN賞発表
- 13:30 皮膚科 武藤 一考先生
武藤皮膚科医院
- 14:00 解剖学科(録画) 嵯峨 肇先生
久留米大学医学部
- 14:30 耳鼻咽喉科 三嶋 拓之先生
三嶋耳鼻咽喉科
- 15:00 (株)未来工房(建築)
- 15:30 産婦人科 三嶋すみれ先生
JCHO久留米総合病院

※総合コーディネーター 吉永麻一郎 吉永小児科医院(実行委員会)

